

多機関共同研究用

**研究課題名**：CIDP および類縁疾患における神経超音波検査所見に関する検討

**1. 研究の対象**

2020年4月1日～2030年3月31日の期間内に慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチー（chronic inflammatory demyelinating polyneuropathy: CIDP）もしくはその類縁疾患と診断され神経超音波検査を受けられた方

**2. 研究目的・方法・期間**

・研究目的、方法

慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチー（chronic inflammatory demyelinating polyneuropathy: CIDP）は治療可能な疾患であるが、多様な臨床病型や類縁疾患（多巣性運動ニューロパチーや自己免疫性ノドパチー、抗 myelin-associated glycoprotein 抗体陽性ニューロパチー）があり、治療に対する反応性は多様であるのが現状です。これらを規定する病態の差異は完全には明らかになっていませんが、近年診断のツールの一つとして神経超音波検査の有用性が報告されています。今回 CIDP もしくはその類縁疾患と診断され神経超音波検査をうけられた患者さんの、検査所見や臨床的特徴について検討し、より適切な治療方針立案につなげることを目指します。カルテまたはご家族から聴取した情報を元に研究を行います。

・研究期間 研究実施許可日 ～ 2031年3月31日

**3. 研究に用いる試料・情報の種類**

情報：患者 ID(情報管理に使用)、年齢、治療内容、性別、身長、体重、背景疾患、診断名、手術歴、血液検査結果（血算・一般生化学検査・M蛋白の有無・抗傍絞輪部抗体値、抗 MAG 抗体値）、脳脊髄液検査結果（細胞数、蛋白、糖、IgG、IgA、IgM）、神経学的症状、治療歴（治療内容、治療効果）、神経伝導検査所見、MRI 検査所見、神経超音波検査所見

試料：なし

**4. 試料・情報の提供**

提供する情報等は日常診療で取得されたものです。研究に使用する情報等は仮名化しパスワードをかけた電子ファイルで佐賀大学医学部附属病院に提供され解析が行われます

が、個人を特定できる情報が提供されることはありません。個人情報等については、それぞれの機関において適切に保管・管理いたします。

[試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名]

名古屋大学 総長 杉山直

## 5. 研究組織

[研究代表機関]

佐賀大学医学部附属病院 脳神経内科 教授 小池春樹（研究代表者）

〒849-8501 佐賀県佐賀市鍋島5丁目1番1号

電話番号：0952-34-2363

[共同研究機関]

名古屋大学 脳神経内科 教授 勝野雅央

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

《照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先》

施設名： 佐賀大学医学部附属病院

診療科： 脳神経内科

担当者名： 吉川正章

電話番号： 0952-34-2363

### 【この研究の試料・情報の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした情報等には個人を識別できないよう処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

2025 年 1 月 7 日 第 1 版

このお知らせは研究実施許可日より 2031 年 3 月 31 日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページにも掲載されています。

佐賀大学医学部附属病院臨床研究センター <http://chiken.med.saga-u.ac.jp>

なお、この研究内容は佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会または各研究機関の倫理審査委員会で審査を受け、研究機関の長の許可を受け実施されています。